

10月の 園だより

草むらや花壇の茂みから♪コロコロコロ、リンリンリン♪とかわいい虫の音が聞こえてきます。秋が身近に感じられるこの頃です。

運動会では、新型コロナウイルス感染予防対策に、いろいろとご協力を頂き本当にありがとうございました。みんなの心が一つになって盛り上がった運動会の得難い経験は、自信や勇気となりこれからの活動につながっていくと思います。友だちと力を合わせたり、考えを出し合ったりして遊びを広げていくような姿がさらに多くなることでしょう。

さらにさわやかな季節を迎え、秋に自然の中で子どもたちの探索活動はますます盛んになってきます。「不思議だなあ」「なんでだろう」「見つけてみたい」「知りたい」といった気持ちを大事に受け止め、探求心をさらに深めるとともに、友達への思いやりの心が育つようかかわっていきます。

これからも、新型コロナウイルス感染予防に十分気を配り、気温の変化で体調も崩しやすい時期でもありますので、子どもたちの健康に配慮して生活していきたいと思います。どうぞよろしくご協力お願いいたします。



<満3歳児>

- ・ 秋の自然物やいろいろな素材に触れ、自分なりに表現して楽しむ。

<3歳児>

- ・ いろいろな遊びや行事を通して、身体で表現する喜びを知る。
- ・ 遊びを通して、秋の自然に親しむ

<4歳児>

- ・ 秋の虫、草花などに興味・関心を持ち、友だちとかかわりをもちながら遊ぶ。
- ・ 身近に使っている遊具や用具に対して、やさしい気持ちをもって接し、大切に扱う。

<5歳児>

- ・ お互いの役割を理解し、協力しながら、自信を持って発表する。
- ・ 秋の自然に親しみ、作物の実りや収穫の喜びを味わう





子どもたちが普段から親しみを持って楽しんでいる手遊び。手遊びは、日常では行わない手先、体の動きを体感することができるので、身体機能を高めることができます。色々な物の名前が含まれる手遊び歌に繰り返し触れることは、言葉や「もの」について興味・関心を持つことにも繋がります。

しかし、手遊びの効果はそれだけではありません。手遊びはコミュニケーション能力の向上や心の発達にも役立ちます。呼吸やリズムを共有し、スキンシップを取ったり、歌詞や動きの面白い部分で一緒に笑ったりすることによって、「自分の気持ちを伝えたい」という欲求が生まれ、自然とコミュニケーションに繋がっていくのです。また、手遊びによってスキンシップを取ると、「愛情ホルモン」が分泌され、情緒が安定するので子どもは安心することができます。

「トントントントン アンパンマン〜♪」と歌うと、自然と手を動かし始める子ども達。一度覚えた手遊びを再びすると、子どもは「聞いたことある！」と思い出して何度も何度も繰り返し遊びます。手遊びは何の道具もいりません。親子で触れ合いながら家庭でもぜひ楽しんでみてください！



令和3年度園児募集



10月1日(木)より、令和3年度の入園願書の受付が始まります。ご近所やお知り合いの方にぜひ声をかけていただき、若松幼稚園の幼児教育の良さをお伝え下さいますようお願いいたします。

満1歳児からでも申込みができますが、市の認定が必要になりますので、事務室までお問い合わせください。

